



07



05



01



06



04



03



02

01. 紀宝町側の先頭を進む関係者。02. あいさつする二階特別顧問。03. 明かりをともし提灯。04. 熊野川河口大橋の中心部で合流。05. 提灯行列の参加者たち。06. フィナーレを飾る花火を鑑賞。07. 提灯行列と花火。(提供：仲賢さん)

08・13. フリーウォーキングには多くの人が訪れました。09. イベント開始時の紀宝鶏殿ICの様子。10. 新宮北ICのキッチンカー。11. 紀宝鶏殿ICに設置されたフォトスポットで記念写真。12. 熊野川河口大橋中央に設置されたフォトスポットで記念写真。14. 三重県と和歌山県の県境。15. 多世代の交流。16. 新宮紀宝道路の紹介コーナー。17. ドローンで撮影したフリーウォーキングの様子。

新宮市側、紀宝町側それぞれ応募した一般参加者と関係者など総勢600人以上が提灯を持ち、熊野川河口大橋の両端から歩きました。参加者たちは橋の中央付近で出会い、西田町長、田岡市長、二階俊博特別顧問があいさつしました。

その後、河口付近から記念花火が打ち上げられると参加者たちは、歓声をあげたり、スマホで撮影したりしていました。

両イベントとも、道路の開通を心待ちにしていた方々の期待と祝意にあふれていました。

提灯行列は、昭和10年に熊野大橋が架橋された際に地域住民が提灯を持って夜通し祝ったと言われておりそれを再現したものです。

イベントには、約8,000人が参加し、開通後は歩くことができない新しい道路の散策や、熊野川河口大橋から見える熊野川、熊野灘などの景色を眺めたり写真を撮ったりして楽しんでいました。

また、このイベント限定で、河口大橋の中心付近および各IC入口にフォトスポットが設置され、参加者たちは記念写真を撮影するために列を作っていました。

フリーウォーキングは、新宮紀宝道路の全区間、延長2.4キロを自由に歩くことができるもので、開始と同時に多くの人が来場し、供用開始前の道路を自由散策しました。

新 宮紀宝道路開通記念イベントとして11月30日に熊野川河口大橋フリーウォーキングを、12月6日に提灯行列を実施しました。

**開通記念イベント
フリーウォーキング、提灯行列」を実施**



16



15



13



11



17



14



12



08



10



09